

(別紙様式1)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 福岡県
農業委員会名： みやま市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農家・農地等の概要

	農家数(戸)
総農家数	1,931
自給的農家数	535
販売農家数	1,396
主業農家数	580
準主業農家数	221
副業的農家数	595

※ 農林業センサスによる。

	農業者数(人)
農業就業者数	2,774
女性	1,334
40代以下	464

※ 農林業センサスによる。

	経営数(経営)
認定農業者	390
基本構想水準到達者	33
認定新規就農者	11
農業参入法人	34
集落営農経営	0
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	3,070	1,030				4,100
経営耕地面積	2,933	821	149	672		3,754
遊休農地面積	13	14	10	4		27
農地台帳面積	3,094	1,554	1,121	433		4,648

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 4年 7月 19日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	19	18
認定農業者	—	12
認定農業者に準ずる者	—	4
女性	—	3
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	19	19	19

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	4,100ha	2,832ha	69.07%
課 題	法人化した組織の高齢化による労働力をどう確保するかが課題である。		

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 3,000ha (うち新規集積面積 50ha)
	目標設定の考え方:5年間で集積率80%を目標とするため。
活動計画	人・農地プラン会議等で担い手への農地集積を図るよう促す。

III 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	2経営体	2経営体	2経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積
	1.4ha	1.8ha	0.9ha
課 題	就農後の安定的な農業経営のための支援策の検討。		

2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	2経営体	参入目標面積	2.0ha
活動計画	新規就農者の就農後の相談会等の開催		

IV 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	4,100ha	27ha	0.66%
課 題	所有者、管理者が高齢化により、特に山間地における農地の管理が難しくなっている。		

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 5.0ha		
	目標設定の考え方:遊休農地の解消は、年々厳しくなっているが、昨年と同じ目標で設定。		
活 動 計 画	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期
		37人	8月～9月
	農地の利用意向調査	調査結果取りまとめ時期	10月～11月
		調査方法	農業委員、農地利用最適化推進委員を班分けし、担当地区内を目視により調査。
その他	実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		12月	1月～2月

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	4,100ha	0.34ha
課 題	長年の違反転用者に対する解消への理解が難しいものとなっている。	

2 令和3年度の活動計画

活動計画	8月、9月の利用状況調査時と同時に違反転用調査を行う。
------	-----------------------------